

小樽商科大学 新型コロナウイルス対策緊急給付型奨学金 申請書

令和2年 月 日

学生番号 _____ 氏名 _____

私は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学資負担者または私自身の収入減によって生活が困窮の状態となり、学業の継続に支障をきたしているため、給付奨学金による緊急支援を希望しますので、申請書を提出します。

なお、記載内容に虚偽があった場合は、定められた期限までに奨学金の全額を返還します。

【以下、もれなく記載すること。】

学年、所属学科または専攻	学年： _____ 所属学科または専攻： _____
住所	〒 _____
電話番号	_____
メールアドレス	_____ @ _____
学資負担者の氏名・住所・連絡先	氏名 _____ 〒 _____ TEL: _____ - _____
学資負担者との同居・別居の別	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居 (いずれかにチェック(☑または■)を記入してください)

【申請要件の確認】以下の項目のうち、該当するものに「○」を記入してください。

- () 令和2年度前期に、授業料免除(高等教育修学支援新制度、本学の基準によるもののいずれでも可)または授業料の徴収猶予を申請していること、もしくは、家計急変により申請する予定がある。
- () 申請者本人の収入の急激な減少により学業の継続に支障をきたしていることが明らかである。(申請時、もしくは申請後遅滞なく、給与明細やアルバイト先からの振込、日付、金額がわかる通帳のコピーの写し等を提出。)

●2. に該当する場合は以下を記載すること(②については、令和2年3月以降の給与を記載すること)

激減した月の前々月給与	激減した月の前月給与	激減前2か月より算出した ひと月あたりの平均給与	収入が激減した月の給与	差額(①-②)
		①	②	

【申請時の留意事項】以下の事項を確認の上、全てチェック(☑または■)を記入してください。

- 本奨学金は、授業料引き落とし口座として本学に登録されている口座に振り込まれることを確認しました。
- 本奨学金の申請または受給に不正があった場合は、本奨学金を全額返還する必要があること、及び、懲戒等の対象となる場合があることを確認しました。

※提出書類については裏面参照

【提出書類】

- ・申請書(本紙)
- ・申請理由書(家庭や自分の収入等の大幅減等により学生生活を維持するのが困難であるなど、緊急支援の必要性を具体的かつ詳細に記載すること。)
- ・申請者本人の収入の急激な減少が生じたことがわかる書類の写し(申請要件が「本人の収入の急激な減少により学業の継続に支障をきたしていることが明らかであること」の場合、給与明細やアルバイト先からの振込、日付、金額がわかる通帳のコピーの写し等)

※その他、経済的困窮度の確認のために書類が必要となった場合、大学から必要な学生へのみ指示します。